

# 令和6年度 まちづくり推進部 運営方針

## 1 組織目標

### (1) 暮らしやすさのさらなる向上を目指し、計画的なまちづくりを進めます。

鉄道駅周辺の都市機能を更新し、駅利用者の利便性の向上を図るとともに、にぎわいを誘導します。また、良質な住宅宅地を整備し、住みやすい魅力あるまちづくりを計画的に進めてまいります。公共交通については、タクシーの運転手不足による需給バランスの悪化やバス運賃の値上がりなど種々の課題がある一方で、自動運転に係る技術の進展やライドシェア制度の運用など課題解決に向けた新たな取り組みが進んでいる。こうした状況を踏まえ、地域に即した効果的で効率的な移動手段を確保してまいります。また、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、生活の基盤となる住環境づくりを目指すとともに、住宅政策に関する窓口の一元化を目指してまいります。

## 2 重点施策・重点事業

### (1) 持続可能な移動手段の確保

令和6年度は次の事業に取り組んでまいります。

- ① 地域公共交通計画改定準備
- ② 出川地区における公共交通手段の実証実験の実施
- ③ 高蔵寺NTにおけるモビリティに関する実証実験を継続

### (2) 住宅政策の推進

市営住宅や耐震化、空き家対策等住宅に関する計画を統合し、大局的な視点で住宅政策を進めるため、住生活基本計画の策定に着手します。

- ① 住生活基本計画の策定（令和6年度から2か年間）

### (3) 鉄道駅周辺や地域特性を活かしたまちづくりの推進

鉄道駅周辺の整備促進を図り、また、土地区画整理組合を支援してまいります。

- ① 土地区画整理組合の支援（熊野桜佐、西部第一、西部第二）
- ② JR春日井駅北東地区市街地再開発事業の検討
- ③ JR高蔵寺駅北口駅前広場等の整備
- ④ 名鉄春日井駅（駅舎）施設及び自由通路の整備